3 自家用有償旅客運送者については、施行日から一年間は、新法第七十九条の九第一項（新施行規則第五十一条の十六第一項及び第三項並びに第五十一条の十七第二項並びに第三項第一号及び第三号に掲げる措置に係る部分に限る。）の規定は、適用しない。

4 みなし自家用有償旅客運送者が施行日から一年を経過する日までの間に新法第七十九条の七第一項の規定による変更登録を受けようとする場合における当該変更登録の申請については、同条第二項において準用する新法第七十九条の四第一項第六号（新施行規則第五十一条の九第二号に掲げる措置に係る部分に限る。）及び新施行規則第五十一条の十一第二項第一号（新施行規則第五十一条の三第七号及び第八号に掲げる書類に係る部分に限る。）の規定は、適用しない。

5 みなし自家用有償旅客運送者については、改正法附則第五条の規定により新法第七十九条の登録に付されたものとみなされる期限が到来するまでの間（施行日から一年を経過する日まで）当該期限が到来する場合において、新法第七十九条の六第一項の規定による有効期間の更新の登録を受けた場合にあつては、施行日から一年間）は、新法第七十九条の九第一項（新施行規則第五十一条の十六第一項及び第三項並びに第五十一条の十七第二項並びに第三項第一号及び第三号に掲げる措置に係る部分に限る。）の規定は、適用しない。ただし、施行日から一年を経過した日以後に新法第七十九条の七第一項の規定による変更登録を受けた場合にあつては、この限りでない。

（乗合旅客の運送の許可に関する経過措置）

第十條 改正法附則第三条の規定により許可乗合旅客運送について新法第二十一条第二号の許可を受けたものとみなされる場合については、この省令による改正前の旅客自動車運送事業運輸規則（以下「旧運輸規則」といふ。）第四十七条の八及び第五十条第一項の規定は、施行日以後も、改正法附則第三条の規定により当該許可に付されたものとみなされる期限が到来するまでの間は、なおその効力を有する。

（運行管理者に関する経過措置）

第十一條 みなし一般乗合旅客自動車運送事業者及び改正法附則第三条の規定により許可乗合旅客運送について新法第二十一条第二号の許可を受けたものとみなされる者は、施行日から三年間は、この省令による改正後の旅客自動車運送事業運輸規則（以下「新運輸規則」といふ。）第四十七条の九の規定にかかわらず、旧運輸規則第四十七条の九の規定の例により運行管理者を選任することができるとする。

2 新運輸規則第四十七条の九第二項及び第四十八条第二項の規定は、施行日から三年間は、適用しない。

3 施行日前に行われた旧運輸規則第四十八条の六第二項の表の下欄に掲げる種類の運行管理者試験に合格した者に係る法第二十三条の二第一項第一号の規定による運行管理者資格者証の交付については、なお従前の例による。

（処分、手続等に関する経過措置）

第十二條 旧法、旧施行規則又は旧運輸規則によりした処分、手続その他の行為で、新法、新施行規則又は新運輸規則の規定中にこれに相当する規定があるものは、それぞれ新法、新施行規則又は新運輸規則の規定によりしたものとみなす。

（届出書の経過）

第十三條 附則第三条第一項及び第五条第一項の規定により地方運輸局長に届出書を提出するときは、その住所の所在地を管轄する運輸監理部長又は運輸支局長を経由しなければならぬこと。

公 告

破産手続開始・破産手続廃止及び免責許可申立てに関する意見申述期間

平成18年(ワ)第260号
新潟県南魚沼市樺野沢新田7番地

債務者 林 満枝

1 決定年月日時 平成18年8月21日午後1時

2 主文 債務者について破産手続を開始する。本件破産手続を廃止する。

3 理由の要旨 破産財団をもって破産手続の費用を支弁するに不足する。

4 免責意見申述期間 平成18年10月11日まで
新潟地方裁判所長岡支部破産係

平成18年(ワ)第688号
長崎県長崎市宿町69番地3 高水間ビル302号、旧住所長崎県長崎市小江町2734番地21

債務者 平岡 勝

1 決定年月日時 平成18年8月23日午前11時

2 主文 債務者について破産手続を開始する。本件破産手続を廃止する。

3 理由の要旨 破産財団をもって破産手続の費用を支弁するに不足する。

4 免責意見申述期間 平成18年10月11日まで
長崎地方裁判所民事部破産係

平成18年(ワ)第721号
長崎県長崎市東町1678番地5

債務者 吉本栄三郎

1 決定年月日時 平成18年8月23日午前11時

2 主文 債務者について破産手続を開始する。本件破産手続を廃止する。

3 理由の要旨 破産財団をもって破産手続の費用を支弁するに不足する。

4 免責意見申述期間 平成18年10月11日まで
長崎地方裁判所民事部破産係

平成18年(ワ)第722号
長崎市油木町35番18号

債務者 小松 弘幸

1 決定年月日時 平成18年8月23日午前11時

2 主文 債務者について破産手続を開始する。本件破産手続を廃止する。

3 理由の要旨 破産財団をもって破産手続の費用を支弁するに不足する。

4 免責意見申述期間 平成18年10月11日まで
長崎地方裁判所民事部破産係

平成18年(ワ)第737号
長崎県西彼杵郡時津町赤田郷74番地2 才ノ川ルル長崎403、旧住所長崎県長崎市館内町10番11号

債務者 川口 佳子

1 決定年月日時 平成18年8月23日午前11時

2 主文 債務者について破産手続を開始する。本件破産手続を廃止する。

3 理由の要旨 破産財団をもって破産手続の費用を支弁するに不足する。

4 免責意見申述期間 平成18年10月11日まで
長崎地方裁判所民事部破産係

平成18年(ワ)第741号
長崎県長崎市北浦町2168番地

債務者 濱口 伸(旧姓池邊)

1 決定年月日時 平成18年8月23日午後3時

2 主文 債務者について破産手続を開始する。本件破産手続を廃止する。

3 理由の要旨 破産財団をもって破産手続の費用を支弁するに不足する。

4 免責意見申述期間 平成18年10月11日まで
長崎地方裁判所民事部破産係

平成18年(ワ)第742号
長崎県長崎市北浦町2168番地

債務者 濱口 厚子

1 決定年月日時 平成18年8月23日午後3時

2 主文 債務者について破産手続を開始する。本件破産手続を廃止する。

3 理由の要旨 破産財団をもって破産手続の費用を支弁するに不足する。

4 免責意見申述期間 平成18年10月11日まで
長崎地方裁判所民事部破産係

平成18年(ワ)第747号
長崎県長崎市椎の木町7番16号

債務者 荒木美保子

1 決定年月日時 平成18年8月24日午後1時

2 主文 債務者について破産手続を開始する。本件破産手続を廃止する。

3 理由の要旨 破産財団をもって破産手続の費用を支弁するに不足する。

4 免責意見申述期間 平成18年10月11日まで
長崎地方裁判所民事部破産係